

いいたん 飯南



いいなんちょう
飯南町広報
平成19年4月20日 No.28

4月号

町長所信表明 主要施策

平成19年度予算が決まりました
町のうごき・まちの話題・お知らせなど

元気に登校する赤名小児童(赤名連坦地)

町政運営の3年目にあたり、私は特に次のことを重要課題として取り組みます。

1 定住対策の推進
人口の減少は町民生活のあらゆる面で活力の低下を招くものであり、多面的に対策を進めます。

2 産業の振興
町の中心産業は「農業」です。米、施設園芸、畜産を柱として、個々の事業者・農家特性を活かした経営の再構築に取り組み、農林業の持つ多面的な機能や町の資源を活かし、農林商工業が複合した産業創出を進めます。

3 住民福祉の向上
民間事業者の皆様のご努力で、多様な高齢者福祉サービスの提供が可能となりつつあります。こつとした事業への支援や、様々な障害、課題を抱える皆さんが、安心して暮らせるための支援に努力します。

4 財政の健全化
財政問題を最大の危機管理として捉え、行政の効率化とコスト削減、質的改善に、町の総力を上げて取り組みます。

私は、初心に立ち返り「いのち彩る里 飯南町」の実現、住民の皆様への幸せづくりに全力で取り組む決意ですので、皆様の一層のご理解、ご支援を心からお願ひいたします。



飯南町長 山碕英樹

町長所信表明

豊かな自然を守り活かすまちづくり

町の誇りづくり事業「わが町は美しく」
『美しい歴史的風土準100選』に選ばれた「琴引山麓の里山地域」赤名宿と銀山街道など、歴史的遺産と景観を皆で大切に保存継承し、活力ある美しい地域社会の実現に役立てます。
「農地・水・環境向上対策事業」の取り組みにより、里山の景観・環境の維持向上を図られることを期待します。

快適で安心できる住みよいまちづくり

定住推進対策
町内の様々な機関や団体による「飯南町定住推進会議」を設置します。個別対策として、住宅の確保、就業対策、産業体験や高度技術取得、新規創業などへの支援、子育て支援などを盛り込みました。定住対策を、町の活性化や集落の維持発展につなげます。

当面する行政課題

行財政改革の推進

町の財政は、長期債務の償還負担状況を示す「実質公債費比率」が、23・8%、長期債務の残高を示す「地方債現在高比率」は369・5%、加えて飯南病院会計の資金不足など、極めて厳しい状況です。財政状況がそのまま推移すると、再生法制度に基づき、起債発行の制限や住民負担の増が避けられなくなります。一層の行財政改革が必要であり、「実質公債費比率」や「地方債現在高比率」の低減と病院会計の資金不足額の解消を、早期に実施しなければなりません。

（株）琴引フォレストパーク 経営改善対策としての「株式の減資」については、臨時株主総会で決議され、資本金を10分の1にする減資が実行されました。再生計画の見直しについては、庁内検討会議としての報告をまとめましたので、関係各方面と協議します。

の大幅な減収を余儀なくされました。内科医師の1名減にもなつ外来・入院診療収益の減収も、病院経営に影響しています。

病院経営の実態や地域医療の拠点機関としてのあり方等を検討、実効ある「経営健全化計画」を策定し、病院経営の健全化に取り組みます。

医師確保
県内の医師確保状況から、飯南病院の体制は現状の4名体制となる見込みです。整形外科外来、乳がん検診については、19年度も公立雲南総合病院から医師を派遣いただきます。

高齢者福祉の推進

4月から、新規に小規模多機能型居宅介護施設が2カ所開設されるほか、認知症対応型施設が1カ所新設され、多様なサービスを提供できる体制が整いました。それぞれが福祉サービスの向上と連携に努められ、地域福祉の充実に寄与されることを期待します。

介護保険

9月を目的に特定健康診査

職員給与の削減
町長15%、助役・教育長10%、職員は3%から10%の削減を引き続き行います。議会議員も引き続き削減をされます。

未収金対策

滞納対策本部と関係課が連携して努力しており、確実に効果が上がっています。

19年度はさらに対策を強化するため、県と町で税務職員の相互併任を行い、個人住民税を中心に滞納整理を共同で行います。

災害復旧対策

18年度分として、約17億円を施工予定で、順次発注を行っています。

主要施策

「地域を支える産業」を創出するまちづくり

生命産業創造プロジェクト
「森林セラピー」を核とした「田舎体験交流プログラム」
「薬草木栽培の推進と産業化」
「クマザサエキスを利用した新商品の開発」など、逐次事業展開を図ります。

「心豊かで創造性あふれる人材」を育てるまちづくり

学校教育の充実
国・県で実施される学力調査などを参考に、教育水準の確保、向上に努めます。
中高一貫教育を引き続き推進し、小中高の12年間を見通した小中高一貫教育、保育所から高校までが連携した子育てや、学校教育のあり方を協議・研究していきます。

飯南高校

県立高校の再編計画について検討が開始されていますが、飯南高校は「地域に欠かせない学校」であり、「飯南高校支援プロジェクト21」の支援をいただきながら、同校の存続、発展に努めます。

生涯学習の推進

公民館の役割を、地域での生涯学習活動の拠点として明確にします。
学習を通じた意識、意欲、生きがいづくりを推進し、連

農林業の振興対策

多角的に米づくりを考えていくために、「飯南町米づくり研究会」を立ち上げます。

「農地・水・環境向上対策事業」は、地域が一体となつて、農地・農業用施設の維持管理、地域資源や環境保全美化活動など、総合的に地域づくりを推進するものです。全自治区で取り組みができるよう積極的に推進します。

集落営農組織等の経営基盤強化に向け、施設園芸野菜に加え、果樹栽培なども視野に入れた営農を研究します。

畜産振興

今年10月に第9回全国和牛能力共進会が、鳥取県米子市で開催されます。

町から最終会場へ出品できるよう最大限の努力を飼育者・関係機関とともに行います。

商工業振興

4月1日に、商工会合併により「飯南町商工会」が発足します。

町としてもこれまでと同様、職員人件費の助成や街路灯電料、維持管理費などの支援を行います。

帯感の醸成、地域づくりのための社会参加活動の促進を図ります。

社会体育の振興

町民の皆さんの健康・体力づくりの場として、頓原野球場の照明施設の修繕やグラウンドの整備をはじめ、赤名山村広場や町民プールなどの維持管理に努めます。

住民の自立(律)と行政との協働で運営するまちづくり

協働への事業の取り組み
「まちづくり町民大学」を引き続き開催し、まちづくりに関心を持つ人、行政に関心を持つ人を増やすなど、リーダー育成に取り組みます。
「住民提案型事業」については、認定した7事業の取り組みの成果が、地域活性化やコミュニティビジネス創出に結びつくものと期待しており、19年度も引き続き実施します。

男女共同参画社会の仕組みづくり

「飯南町男女共同参画計画」に定める施策の方向ごとに具体的な指標を設定し、実施計画を策定します。

一般会計
特別会計
病院事業会計
8会計で

飯南町の平成19年度予算が決まりました

105億777万円

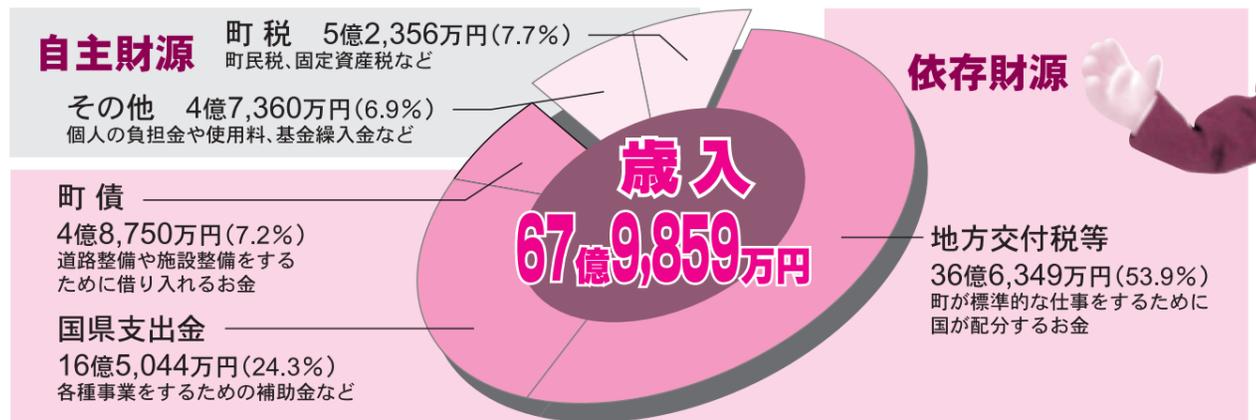
飯南町の平成19年度予算が決まりました。今年度の当初予算は、三位一体の改革による国庫支出金や地方交付税の伸びが見込めない中で、事務経費や施設管理費の節減に努めながら、障害者自立支援法によるサービスなど新たな住民サービスの向上を図る予算編成としています。

一般会計 67億9,859万円

予算規模は、67億9,859万円で、昨年度の当初予算と比較して、4.3%の増額予算となりましたが、今年度は昨年の豪雨災害により、災害復旧費が11億980万円となっています。この災害復旧費を除けば、昨年度の当初予算と比較して11.9%の減額予算となっています。

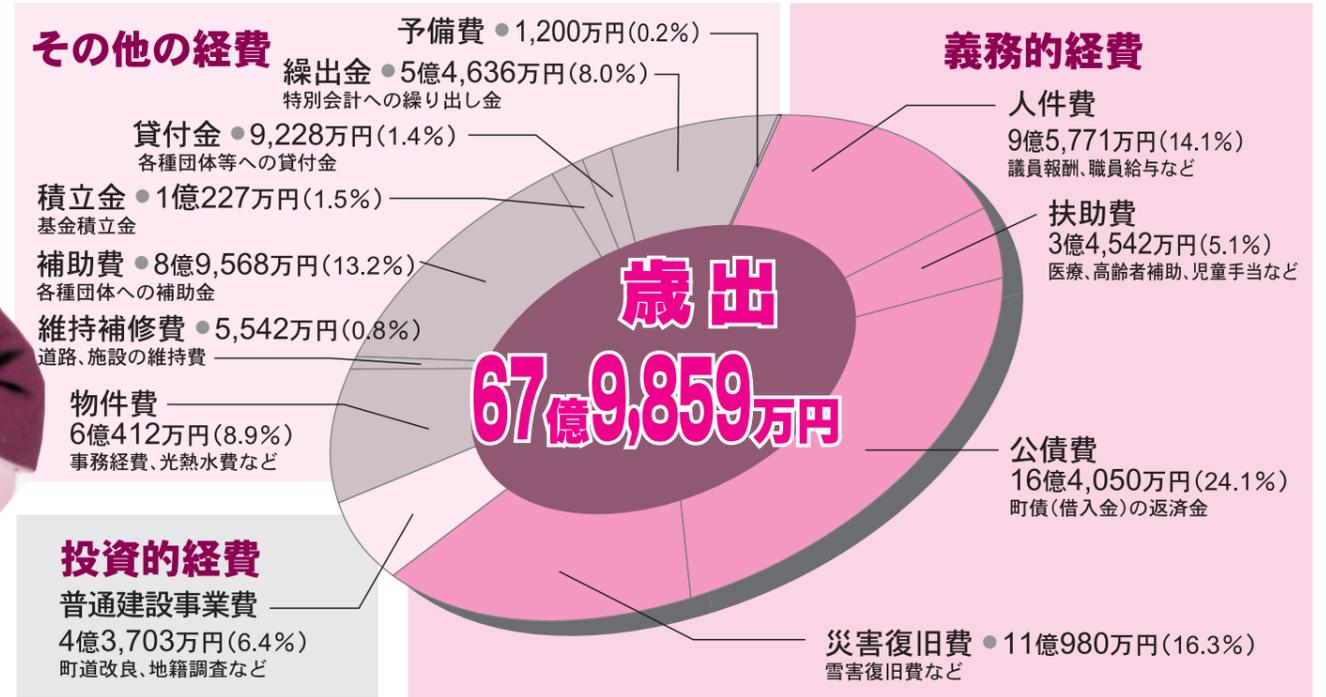
歳入

歳入のうち、町税や使用料など自前で調達できる財源(自主財源)は、14.7%と少なく、歳入のほとんどを地方交付税、国庫支出金など(依存財源)に頼っています。しかし、歳入の53.9%を占める地方交付税は、三位一体の改革等により増加が見込めない状況です。このため、歳入不足を補てんするため、基金を取り崩すこととしています。



歳出

平成17年度策定した中期財政計画に従って、人件費・物件費の節減、普通建設事業の限度額設定などにより行財政健全化を目指します。歳出中、公債費(借入金の返済)が約4分の1を占め、これが財政硬直化の大きな要因となっており、これを減少させることが大きな課題となっています。



病院事業会計 11億9,230万円

入院・外来など医療提供・体制整備の充実を図ります。

収益的収入および支出		
内訳	収入	主な内容
医業収益	8億6,052万円	入院、外来診療収入、検診事業収入
医業外収益	1億6,936万円	他会計および国・県からの補助金
病院事業収入 10億2,988万円		
病院事業支出		
内訳	支出	主な内容
医業費用	10億4,680万円	人件費、薬品費、診療・給食材料費
医業外費用	3,292万円	借入金利息
病院事業支出 10億7,972万円		

資本的収入および支出		
内訳	収入	主な内容
一般会計出資	7,508万円	一般会計からの出資金
資本的収入 7,508万円		
資本的支出		
内訳	支出	主な内容
建設改良費	90万円	医療機器備品購入費
企業債償還金	1億1,168万円	施設建設などの元金返済
資本的支出 1億1,258万円		

●資本的収入の不足額 3,750万円は、当年度分損益勘定留保資金(減価償却費など)3,750万円で補てんします。

特別会計 総額25億1,688万円

昨年までの公共下水道事業会計、農業集落排水事業会計、合併処理浄化槽事業会計は、今年度から一つとなり、下水道事業会計となります。引き続き、公共下水道の整備や合併浄化槽の設置などを行います。

特別会計名	予算額	主な内容
国民健康保険事業	7億3,396万円	保険者としての医療費負担
老人保健事業	9億8,967万円	老人医療費の負担
介護保険サービス事業	2,555万円	訪問看護事業
簡易水道事業	3億1,005万円	飲料水の供給・頓原地区の施設整備
下水道事業	4億5,639万円	施設の維持管理・整備による処理区域拡大
住宅新築資金等貸付事業	128万円	公債費の償還

予算の主な使いみち

- 総務関係——7億7,164万円
 - 自治振興組織等の活動支援 1,085万円
 - 地域交流の促進 1,754万円
 - 生命地域創造プロジェクト ... 678万円
 - 志津見ダム周辺環境整備 ... 2,500万円
 - 美しい町づくりの推進 128万円
- 民生関係——9億5,466万円
 - 福祉活動の推進 4,074万円
 - 養護老人ホーム入所措置 ... 6,319万円
 - 老人福祉対策の推進 5,756万円
 - 地域包括支援センター運営 3,083万円
 - 障害者福祉対策の推進 ... 1億2,712万円
 - 乳幼児医療給付の拡充 546万円
 - 児童手当の拡充 3,340万円
 - 保育サービスの充実 1億8,850万円
- 衛生関係——6億407万円
 - 感染症・疾病の予防など ... 4,734万円
 - 乳幼児健診等子育て支援 396万円
 - 飯南病院の運営支援 ... 2億3,208万円
- 農林水産業関係——5億2,545万円
 - 中山間直接支払事業 ... 1億4,092万円
 - 新規農業就業者の支援 210万円
 - 受精卵移植事業 165万円
 - 全国和牛能力共進会出品対策 129万円
 - 造林事業の実施 6,111万円
 - 森林整備地域活動交付金 ... 3,493万円
 - 作業路の開設 400万円
 - 角井地区県営圃場整備 588万円
 - 地籍調査事業の促進 6,725万円
 - 農地・水・農村環境保全事業 1,778万円
- 商工関係——9,413万円
 - 商工会活動運営の支援 1,960万円
- 土木関係——4億8,622万円
 - 町道の除雪対策 3,460万円
 - 町道新市赤名線の整備 ... 1億285万円
 - 町道塚原和田線の整備 3,001万円
 - 町道花栗張戸線の整備 5,002万円
 - 町道灰屋線の整備 2,001万円
 - 除雪機械の整備 2,200万円
- 消防防災関係——1億6,292万円
 - 島根県消防操法大会等への参加 358万円
- 教育関係——3億6,790万円
 - 中高一貫教育の推進など
 - 飯南高校への支援 764万円
 - 小学校教育の充実 9,525万円
 - 英語指導助手の配置 1,003万円
 - 中学校教育の充実 6,571万円
 - 公民館活動の充実 1,970万円
 - 埋蔵文化財の発掘調査 388万円
 - 頓原球場の改修 2,086万円
- 災害復旧関係——11億980万円
 - 新規事業



頓原地域の自治区を6つに再編

頓原地域の自治区を次のとおり再編しました。

自治区	自治会	組
都加賀・花栗	都加賀	隠岐原、殿居、国倉
	花栗	門、瀬戸、協和
奥畑・上区	奥畑	武智、奥畑、張戸
	上区	迫、小才田、泉川、宇山、小和田
町区	—	一番町、社日町、大仙町、上町、中町、本町、横町、新道町、万対町、恵比須町、寺町、古城団地1、古城団地2、頓原団地
長谷・寺沢	寺沢	沢屋、寺垣内
	長谷	城東、城山、城南
敷波・佐見	敷波	古城、稲荷、田鍬下、田鍬西、田鍬東、琴引中、琴引奥
	佐見	大年、伸和、程原、上組
志々	獅子	獅子1、獅子2、獅子3、獅子4
	川東	東、中村1、中村2、中村3、中村4、北
	川西	南、谷川、西、才谷1、才谷2
	志津見	志津見1、志津見2
	角井	秩木1・2、秩木3、秩木4、中廻1、中廻2、万場1、万場3、伊比



- 各自治区から自治区長(1人)を選出いただきます。
- 従来の14の自治区は「自治会」になり、各自治会で自治会長を選出いただきます。(「組」は今までどおりです)
- 赤来地域の自治区・自治会は、従来どおりです。

お問い合わせ先 自治振興課頓原担当 TEL72-0311

平成19年度 飯南町 組織機構変更

助役を「副町長」に呼称変更

町長から委任を受けた事務については、町長と同様の権限をもちます。

収入役を廃止し「会計管理者」を設置

地方自治法の改正により、「会計管理者」を新たに設置しました。会計管理者は、出納室長を兼務します。

「出納室」「企画情報室」を設置

総務課出納担当および企画情報担当を総務課から独立し、それぞれ「出納室」「企画情報室」として設置しました。

県職員の西満広さんが 飯南町に駐在



鳥根県政策推進課地域振興室に所属の西さんは、今年度から役場赤名庁舎に駐在されます。

町の政策推進課で、生命産業創造プロジェクト、特に森林セラピーの推進、薬草木の取り組みを一緒に進めていきます。

異動

新任・退任・採用・異動・退職

副町長に田部五月さんが就任



●経歴●
昭和37年9月 旧頓原町職員採用
平成7年7月 同町総務課長
平成11年7月 同町助役
平成17年2月 飯南町監査委員

4月1日付で、田部五月さん(頓原・敷波)が副町長に選任されました。旧頓原町で総務課長、助役として培われた行政経験を生かし、町長の補佐役としての活躍が期待されます。

監査委員に内藤眞一さん



●経歴●
昭和45年 民間企業に勤務
平成17年8月 飯南町行政改革推進委員会

飯南町監査委員に、4月1日付で内藤眞一さん(頓原・敷波)が選任されました。任期は4年間です。

藤原助役が退任

3月31日付で、藤原弘助役が退任されました。藤原助役は、平成17年4月に飯南町助役として就任(県)での豊富な行政経験を生かして、飯南町の行政改革推進や、総合振興計画の樹立等、町の行政推進に大きく貢献されました。

職員人事異動

4月1日付 ()兼任・派遣 ()旧任

- 岸 卓志 会計管理者(出納室長) (自治振興課長)
- 安部 亘 総務課長(選管事務局長) (保健福祉課長)
- 景山 登美男 自治振興課長 (住民課長)
- 景山 鐵雄 保健福祉課長(福祉事務所長) (福祉事務所長)
- 熊谷 利夫 農林課長 (農林課総括監)
- 和久 利久 住民課長 (自治振興課主査)
- 松田 辰志 企画情報室長 (総務課総括監)
- 高橋 浩文 教育次長 (教育委員会総括監)
- 金子 幸範 住民課総括監 (住民課主査)
- 柘木 博文 総務課総括監 (総務課主査)
- 星野 誠 自治振興課主査(赤名地区担当) (総務課主査)
- 伊藤 志津江 自治振興課主査(志々支所長) (志々支所長)
- 水間 千佳子 保健福祉課主査 (自治振興課課長補佐)
- 松本 稔 農林課主査(農委事務局長) (農林課課長補佐)
- 山下 英次 保健福祉課主査 (総務課課長補佐)
- 田原 久雄 建設課課長補佐 (総務課課長補佐)
- 中祖 勉 農林課課長補佐 (病院課長補佐)
- 伊藤 厚志 企画情報室課長補佐 (農林課課長補佐)
- 藤原 裕 自治振興課課長補佐(志々地区担当) (建設課課長補佐)
- 大坂 俊光 病院主幹(来島診療所) (自治振興課主幹)
- 田村 正 農林課主任 (総務課主任)
- 海田 竜一 総務課主任(後期高齢者広域連合派遣) (保健福祉課主任)
- 北野 恵 自治振興課主任主事 (建設課主任主事)
- 湯丹 百合子 飯南病院主任看護師 (来島診療所看護師)
- 高橋 香織 来島診療所看護師 (飯南病院看護師)
- 難波 敦子 桜ヶ台保育所主任保育士(赤名保育所主任保育士)
- 原 美佳 来島保育所保育士 (桜ヶ台保育所保育士)
- 景山 慈子 桜ヶ台保育所保育士 (来島保育所保育士)
- 藤原 智恵子 赤名保育所主任調理師 (飯南病院主任調理師)

新規採用職員

4月1日付で、次の3人を新規職員として採用しました。



保健福祉課 保健師
神田 香阿里 (出雲市佐田町)



総務課 主事
森山 雄三 (赤名)



自治振興課 主事 [来島地区担当]
安部 亜裕子 (小田)

退職者

3月31日付で、次の方が退職されました。

- 早樋 徹雄 (総務課課長)
- 田原 俊雄 (農林課課長)
- 景山 泰行 (教育委員会次長)
- 倉橋 英 (農林課主査)
- 景山 早苗 (保健福祉課保健師長)
- 星野 敦子 (保健福祉課主任栄養士)
- 安部 祥子 (桜ヶ台保育所主任保育士)
- 川神 典子 (保健福祉課保健師)

「しまねナイスパートナー」に 奥野さんご夫婦



特産「いのししみそ漬」「うりん棒」

島根県では、お互いを尊重し協力し合って、積極的に地域活動に取り組まれているご夫婦を「しまねナイスパートナー」として選定しています。この選定に、奥野又督さん、佳代子さん（ご夫婦、下島島）が選ばれました。

奥野さんご夫婦は、町内で捕獲される「いのしし」を、独創的なアイデアで特産品として販売し、地域の意欲を生み出す原動力になっておられます。お二人が所属する「グランディア赤名峠」では、いのしし肉を使ったカレーや棒状ハンバーグ、コロッケなどを次々と作られ、私たちの持つ「いのしし肉」へのイメージが一新させられました。

初心者も上級者も楽しめます



志都の里やまめの溪がオープン

志都の里やまめの溪が4月1日にオープンし、釣り大会が開催されました。この日は、主に地域の親子連れが参加し、魚が釣れるたびに歓声があがっていました。やまめの溪では、8月31日まで溪流つり・つり堀が楽しめます。詳しくは指定管理者の有志都の里へお問い合わせください。

お問い合わせ先
(有)志都の里
TEL 73-0088



交通安全を願って… さつき保育所がマスコット配布



交通安全を願って、さつき保育所のマスコット配布は、同保育所に通う子どもたちの交通安全を願って、保護会の「白鳥クラブ事業」



数日前から、交通安全に関する願いを込めたマスコットを親子で作ったさつき会館前を通るドライバーに配布しました。「スピードの出しすぎに注意してください」などと、かわいいうちで呼びかける児童の姿に、ドライバーも笑顔で答えていました。

犯罪のない明るい地域を目指して 子ども防犯パトロール隊スタート



近年、子どもを狙った犯罪が全国的に多発しています。飯南町では、子どもを守るためのボランティア活動として、町内の建設業協会や消防団に



隊長の渡部國雄さん

よるパトロール活動が行われてきました。こうした活動を継続して実施し、関係機関が連携を深めるために、飯南町青少年健全育成会議が主体となって、飯南町子ども防犯パトロール隊（青パト）を結成されました。この日ふれあいホール「みせん」で行われた出発式では、隊長の渡部國雄さん（八神・川東）が「子どもは地域の宝です。各団体が連携を密にして、安心・安全な地域づくりに貢献していきたいと思います」とあいさつされました。

空き缶等 散在性ごみ収集活動



「空き缶等散在性ごみの収集活動」は、町の誇りづくり事業「わが町は美しく」の一貫として、昨年度から町全体で実施されています。今年度も多くの方が参加され、町全体の美化活動に協力いただきました。早朝から地域ごとに集まった皆さんは、火バサミやビニール袋を手し、無雑作に捨てられている空き缶やタバコの吸殻などを、次々と拾って歩きました。

皆さんは、少しずつ地域がきれいになることに、充実感を持たれている様子でしたが、まだごみ箱のように捨てられている」と、落ちているごみを見て憤りを感じている方もいました。

飯南町民俗資料館と古代出雲歴史博物館は 相互優待制度を実施しています

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで、飯南町民俗資料館と古代出雲歴史博物館では「相互優待制度」を行っています。

期間中に飯南町民俗資料館にお越しいただくと、古代出雲歴史博物館の入場料が割引になるなど、お得な優待制度を行いますので、ぜひ一度ご来場ください。

飯南町民俗資料館



古代出雲歴史博物館の観覧券半券もしくは、博・博連携優待券を提示してください。飯南町民俗資料館で記念品が進呈されます。「博・博連携優待券」は、古代出雲歴史博物館に備え付けのチラシに印刷されています。

古代出雲歴史博物館



飯南町民俗資料館入館の押印のある「博・博連携優待券」を提示してください。常設展2割引、企画展1割引の優待が受けられます。「博・博連携優待券」は、飯南町民俗資料館に備え付けのチラシに印刷されています。



優待券ご利用上の注意
1枚につき、お一人様、1施設に限り有効です。他の割引との併用はできません。

相互優待制度は、古代出雲歴史博物館と島根県内の3館とミュージアムの間でも実施されています。

優待券ご利用上の注意
1枚につき、お一人様のみに有効です。他の割引との併用はできません。

詳しくは右記ホームページをご覧ください 島根県立古代出雲歴史博物館 <http://www.izm.ed.jp>

とんぼら川柳会・琴引きの里川柳会 三月句会詠草



- * 親心傘を広げて待っている
- * 逢いたくて友を待つる胸の駅
- * 待つことは何時ものことよ蝸牛
- * やれやれと不本意ながらついて行く
- * やれやれと八十の坂登り切り
- * 一部屋とやれやれやと掃除する
- * 雪道に孫の足跡置き土産
- * 百円の金もなくても生きていく
- * 天国の親へ毎晩手を合わせる
- * 親と言う踏み台踏んで背伸びする
- * 何時までも元氣と思ひ口喧嘩
- * 考える仕事うれしい親に似て
- * 地下足袋の破れた跡が俺の道
- * やれやれの文字終焉にあるだらう

- 加藤 安次
- 田中寿美江
- 景山 敬子
- 渡辺 柳子
- 景山かずこ
- 品川巳千子
- 信藤さつえ
- 後長 淳子
- 神原 福子
- 岩崎キミヨ
- 菅 龍昭
- 立脇美恵子
- 盛政 雨石
- 福岡 秀夫

頓原公民館短歌教室

- * かぎりある一生の時間とにも来て言葉少なに除夜の鐘きく
- * 見渡せば山また山に夫と生き四季折々の風情たのしみ
- * 高速道を便乗すれば山空のあかね色なす日射しに眩む
- * おだやかな春の差しの背に温し畑の草引く午後ひととき
- * 必要とされる幸せ生きがいと娘の住む街にいそいそと急ぐ
- * 病む足に履くこともなきハイヒール想いで幾つまた仕舞いおく
- * 枯れ落葉舞いあがる風は父かとも母とも思ひ墓石みかく
- * 「寒いね」と遊び来し見女らに声かけば「タンポポ見たよ」とほっぺの赤し
- * 大寒の窓の目差しを受けて咲く牡丹の花を家族で愛する
- * 葉立ちゆく孫よ大きく羽ばたけと励ますいっばう淋しさ覚ゆ
- * 暖冬に紅くふくらむ花の芽か節分荒れの雪ふり積もる
- * 春日浴び温みもらいし草木は思い思いに夢膨らみます
- * 杉の香の漂う中山間センターに老いの健康法熱心に聴く
- * 水温む小川に遊ぶ鴨三羽草とり休め夫と見守れり
- * 冬物のパーゲンセール若向き少し迷うも得した気分
- * 露のとう想定外の湿りにあつらふらで顔みせあいさつ

- 三月詠草
- 藤原 正
- 那須 キミ
- 石田 文子
- 藤原 秀子
- 千葉トミエ
- 戸田登喜栄
- 渡辺ヤエコ
- 熊谷 允子
- 田中寿美江
- 片岡 千鳥
- 景山 敬子
- 岡田 繁富
- 景山サチ子
- 三上 朋子
- 景山 牧栄
- 原 美千枝

いのち 彩る 生活



体にあった車椅子の選び方

今日は、体にあった車イスの選び方について紹介します。車イスというと、公共機関などに置いてある車イスを連想される方も多いかと思いますが、この車イスは「標準型車椅子」と呼ばれ、誰もが乗れるように設計されているという利点がある一方、高齢者にはサイズが大きすぎるといった欠点もあります。体に対して大きな車イスは、安定性に欠け余分な力が入ってしまう可能性が高くなります。また、家の中で使いにくいといった点も見られます。

日常的に車イスをされる方は、ここで紹介する「体にあった車椅子選びのポイント」を参考にしながら、体に合った車イスを使用してください。

選び方のポイント

- 【シートの幅】お尻の幅より5cmくらい余裕があるものを目安にしてください。
 - 【シート奥行き】背もたれにお尻をつけて座って、膝の後ろが2〜5cm出るくらいにしてください。
 - 【シートの高さ】膝を曲げて、足台に足がしっかりつく高さにしてください。足こぎをされる方は、床に足がしっかりつく高さにしてください。
 - 【肘かけの高さ】肘を無理なく曲げて載せられる高さにしてください。
- 最近、部品を組み合わせる体にあったサイズに調節できる、モジュール型車椅子も数多く出ています。必要に応じて使用してみてください。
- また、車イスのシートは薄い布で出来ている場合が多く、大抵座り心地がよくありません。クッションの利用をお勧めします。
- クッションのない車イスに長時間座っていると、パイプイスは、パイプイスに長時間座っているようなものなのです。
- 車イスに関することはお気軽にご相談ください。



モジュール型車椅子の一例
コンパクトで足こぎがしやすい設計になっています。

車イスに関する相談 飯南病院リハビリテーション科 (代)TEL72-0221 担当:理学療法士 嘉田

私たちの地域を紹介します

第12回

長谷

35世帯・126人



サロンや県道の草刈りなどの活動を行っています。
18年度の住民提案型事業に採用され、現在は山野草園の開設にむけて、研修や視察などを行っています。



頓原から県道(頓原八神線)を八神方面にしばらく進んでトンネルを抜けると、左手に青空市場、長谷なかよし市場が現れます。私たちの住む長谷地区は、そこから続く長い谷間に沿って広がる地域です。

地区には、城山・城南・城東の3つの地名があり、昔は地区の中心に城があったようです。



昨年の町民体育大会で優勝

長谷の住民は、比較的バランスの取れた年齢構成になっており、各世帯が協力し合って、活発に地域活動へ取り組んでいます。

地域の一体感があり、昨年の町民体育大会では、地区が一丸となって見事に優勝を飾りました。

今後、交流事業や季節ごとのイベントを企画していく予定です。

いきいき長谷

- 主な活動
 - ・とんど祭り(青年部)
 - ・異世代交流活動(福祉会等)
 - ・公民館清掃老人会、自治会)
 - ・グラウンドゴルフ大会

三城営農組合
地区内の全農家と、地区に農地を所有している農家で構成している集落営農組織です。農業用機械と格納庫を所有しています。

農作業の受託と共同作業により、地域の農業の中核的組織となっています。

長谷なかよし市場

地元産の野菜や、自慢の自家製漬物が並んでおり、大変好評です。ぜひ一度、お立ち寄りください。

定休日 毎週月曜日

各種団体も活発に活動

地区には様々な団体があり、それぞれが活発に活動しています。

イベント情報

ぼたんまつり2007 in飯南

今年のはたんまつりは、ぼたん園の隣に完成した親水公園がメイン会場です。

ぼたん園とイベント会場が近くなりより一体感のある「ぼたんまつり」を予定していますので、ぜひお越しください。

メイン日内容

ステージイベント・やまめつかみ取り・デジカメフォトコンテストなど

お問い合わせ・申込み先
自治振興課赤名地区担当
76-22212

大万木山ブナ林観察会参加募集

自然観察指導員による草木の紹介や、大万木山にちなんだ昔話を聞きながら、楽しく山頂を目指します。

新緑の緑に囲まれて雄々しくそびえ立つブナ林の中で、森林浴を楽しみましょう。



双眼鏡など参加方法
電話またはファックスでお申し込みください。
締切日 5月15日(火)
お問い合わせ・申込み先
自治振興課頓原地区担当
72-0311
72-0311
FAX 72-1056

こんにちは中山間地域研究センターです

4月20日金 農民の森オープンします!!

今年は大変雪が少なかったのですが、4月に入って急に雪が降ったりと気温ぐねな天気が続きました。

しかし、「農民の森」にもやると春が訪れました。農民の森は、今年も4月20日にオープンします。

ゴールデンウィークには

ゴールデンウィークの4月29日と5月3日には、「飯南町森の案内人」を講師に迎え、最初のふれあい講座「山菜教室」を開催します。

また、5月3日〜5日にはオープン講座も開催します。午前・午後の2回、森の遊びや簡単な木工を行います。こちらは申込み不要で参加できます。

森林セラピー基地に認定

本年3月23日に、飯南町と共同申請していた「森林セラピー基地」に認定されました。県内でも数少ないブナの原生林がある指谷山・大万木山・毛無山には遊歩道も整備されています。

農民の森はこれから冬まで、たくさんイベントを計画しています。身近で素晴らしい自然の残る農民の森においていただき楽しみ、またリラックスメイクしてみてください。

お問い合わせ

農民の森研修館
TEL・FAX 76-3119



平成19年度の 国民年金保険料額が決まりました

平成19年度の保険料月額額は14,100円となりました。付加保険料月額は、前年度と同額の400円です。保険料納付は、まとめて事前に支払う前納制度や、口座振替が便利でお得です。口座振替の手続きは、役場、各社会保険事務所、一部の金融機関の窓口へお申し込みください。

納付方法	金額等
納付書 (1月分:翌月末納付期限)	14,100円
口座振替 (1月分:当月末引き落とし)	14,050円 ※申請書処理後、翌月から口座振替を開始します。
納付書 (6ヶ月分前納:10月~3月分)	83,910円 ※10月末が納付期限です。
口座振替 (6ヶ月分前納:10月~3月分)	83,640円 ※手続きは8月末日までに各社会保険事務所へご連絡ください。
納付書 (1年前分納:4月~3月分)	166,200円 ※平成19年度は5月1日が納付期限です。
口座振替 (1年前分納:4月~3月分)	165,650円 ※平成19年度は締め切りました。 ※平成20年度は、平成20年2月28日までに手続きを行ってください。(注:金額は19年度分です)

■お問い合わせ 住民課税務保険担当 TEL76・2213

平成19年度の 自動車税納期限は 5月31日(木)です

納税通知書を、5月10日付けで郵送しますので、必ず期限内にお近くの金融機関、郵便局等で納めてください。

自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に対して課税されますが、年度途中で抹消手続きをされますと、税額が月割りで減額されます。また、車検を受けるときには、必ず納税証明書が必要ですので、納税通知書に添付されている納税証明書(継続検査用)は、車検と一緒に大切に保管しておいてください。口座振替で納税された方へは、6月中旬に納税証明書(継続検査用)をお送りします。



■お問い合わせ
東部県民センター
TEL0852・32・5626 (課税に関すること)
TEL0852・32・5629 (納税に関すること)

お知らせ 国民健康保険からのお知らせです。

○平成19年4月診療分から70歳未満の入院患者の方も
医療機関の窓口での支払いは自己負担限度額までとなります

平成19年4月診療分から、70歳未満の方の入院に係る高額な医療費の医療機関での窓口負担は、これまでの医療費の3割負担相当額の支払いに替えて、自己負担限度額までの支払いで済むことができます。

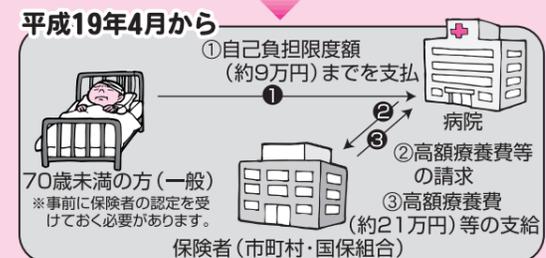
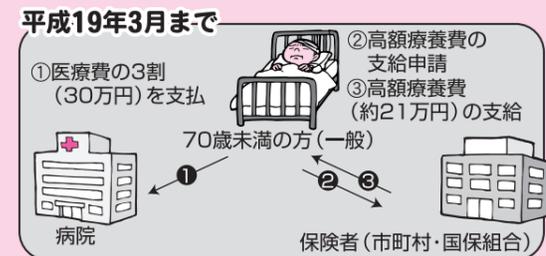
この制度を利用するには、あらかじめ保険者(市町村・国保組合)へ申請をして認定を受けておく必要があります。

70歳未満の方の自己負担限度額

	3回目まで	4回目以降※2
上位所得者※1	150,000円+医療費が500,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	83,400円
一般	80,100円+医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	44,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※1 世帯の被保険者の合計所得が600万円を超える場合
※2 過去12ヶ月間に、世帯での支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額

(例)入院して医療費が1ヶ月に100万円かかった場合



■お問い合わせ 住民課税務保険担当 TEL76・2213

保育所の屋外遊戯場や 小学校の運動場を一般開放します

昨年度開校した「飯南まちづくり町民大学」において、受講生から「町内に子どもが安心して遊べる公園がない」という意見が出されました。

町内にはブランコ・ジャングルジム・鉄棒・砂場など、遊具が整備された公園や広場として使えるオープンスペースはありません。公園整備には多くのお金が必要で新たな整備はできず、町としては、既存の施設を有効に活用することで対応していきます。

具体的には、保育所の屋外遊戯場や小学校の運動場などの施設を、子どもたちの遊び場として一般に開放します。実際にこれまでも一般開放はしていましたが、使いたくても知らない人や、施設周辺の住民でご存じでない人もおられ、使ってはいけないという認識が一部であったようです。

保育時間外・休日に一般開放していますので、お気軽にご利用ください。

※車の乗り入れやベットの立ち入り等は禁止していますので、モラルをもってご利用してください。



■お問い合わせ 住民課町民生活担当 TEL76・2213
教育委員会 TEL72・0301

町の広聴事業を拡充しました

今年度の広聴事業は、次のとおり実施します。住民の皆さんからのご意見をまちづくりに反映しますので、ご利用・ご参加をお願いします。

区分	時期	場所	内容
町政座談会	5月下旬~6月上旬	赤名・来島・頓原・志々	町主要施策・予算等を説明します。
町長懇話室・移動町長室	毎月中旬 (CATVで日程周知)	町長室・頓原庁舎・支所	町長対談により提案・提言ができます。(一人30分間程度)
出張まちづくり懇話会	随時	自治区等の集会施設	自治区等の要請により地域課題等について意見交換ができます。(対象:自治区・自治会・組)
出前講座	随時	申込者施設	介護制度などについて団体等の要請により講座で勉強ができます。(2時間程度)
いいなんトピック	毎週水曜日 19:30 22:00 24:00	CATV3チャンネルで放映	暮らしに必要な情報を中心に対談方式で放映します。
NHKテレビ電話	毎月1回	NHK午後6時40分~	地域情報を県内に発信します。 ※イベントなどお知らせください。

就職フェアしまね開催

- 浜田会場 4月30日(月) いわみーる
セミナー 10:30~12:00
面接会 13:00~16:00
- 松江会場 5月3日(木) くまびきメッセ
セミナー 10:30~12:00
面接会 13:00~16:30

就職・定住の相談コーナーを設けて「UIターンフェア」を同時開催します。

■お問い合わせ
(財)ふるさと島根定住財団ジョブカフェしまね
TEL0852・28・0691

「しまね版特区」申請受付

「しまね版特区」は、みなさんが地域の活性のため取り組もうとしている事業が、様々な規制により実施が困難なときに、規制の特例措置を設けることによってその実現をはかる制度です。

NPO、住民グループ、民間企業など、どなたでも申請可能です。申請にあたっては、お気軽にご相談ください。

■申請受付期間 4月10日(火)~5月21日(月)

■お問い合わせ
島根県地域政策課まちづくり支援グループ
TEL0852・22・6234

今月の表紙
元気よく小学校へ登校する子どもたち。赤名連担地でも、毎朝同じような光景が見られます。
春になると、新1年生がピカピカのランドセルを背負い列に加わります。上級生は、まだ学校になれない1年生をサポートしながら、仲良く登校していました。



お名前	親族	地区
三吉 春美様(99)	秀一	(頓原敷渡)
安部 キコ様(79)	務	(八神川東)
三上 千代美様(87)	久雷	(上赤名)
若林 マサ工様(92)	達治	(頓原上区)
奥野 ヤスヨ様(84)	達治	(頓原)
瀧尻 コリ工様(81)	昭正	(都加賀)
奥野 シズヨ様(93)	容葉	(頓原敷渡)
景山 良一様(96)	良久	(八神川西)
澤田 三三様(86)	久孝	(小田)
尾崎 繁雄様(89)	達郎	(野萱)
朝日山 勝義様(89)	靖男	(花栗)

お名前	親族	地区
竹内 槍将斗様(新生児)	朋浩	(頓原町区)
青木 陸久ちゃん	寛之	(下赤名)

まちのスケジュール

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報いんたん 4月号

町の人口5,967人(前月比+1人) 男性2,824人 女性3,143人
世帯数2,166戸

日	月	火	水	木	金	土
4/29 昭和の日	4/30 振替休日	1 □ 頼原中 家庭訪問 ～11日 □ 志々小 家庭訪問	2	3 憲法記念日 * ぼたんまつり2007 in飯南 ～6日 (赤名観光ぼたん園)	4 みどりの日	5 こどもの日
6 * ぼたんまつり メイン日 (赤名観光ぼたん園)	7	8	9 □ 赤名保育所地域 開放日 □ 来島保育所地域 開放日	10 * ポリオ生ワクチン 投与(保健福祉センター)	11 □ 桜ヶ台保育所 親子遠足 * 春の交通安全週間 ～20日	12
13 □ 頼原中PTA総会 □ 赤来中PTA総会 * 広島赤来会総会 (馳いの郷 衣掛)	14	15 □ さつき保育所親子 バス遠足	16 □ 飯南町小学校陸上 競技大会 □ 桜ヶ台保育所地域 開放日 □ さつき保育所地域 開放日	17 □ 赤名・来島保育所 親子バス遠足 * 胃がん検診 (赤名改善センター)	18	19 □ 飯南高等学校開放日 ・PTA総会
20 * 大万木山ブナ林 観察会	21	22 * どんぐりデイズ～25日 (頼公:生涯学習センター)	23 * 来島公民館グラウ ンドゴルフ大会 (赤名山村広場)	24 □ 赤名小 家庭訪問 ～25日 * 基本健康診査 ～25日(さつき会館)	25	26
27 * 頼原地区ソフトボール・ソ フトバレーボール大会 (頼原町民野球場・頼原 中体育館) * 志津見ダム定礎式	28	29 □ 頼原小遠足 □ 来島小家庭訪問 ～31日 * 基本健康診査～6月1日 (保健福祉センター)	30	31	6/1 □ 高校総体 ～3日	6/2 □ 各保育所奉仕作業

□教育 *健康・保健 *文化・体育 *その他



決められた日時を
お守りください

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲 取 り 日
頼 原	7日 9日 27日 29日
志 々	12日 14日
赤 名	2日 4日 22日 24日
来 島	17日 19日
谷	4日 24日

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頼原	16日(水)
赤来	23日(水)

		金属類・粗大物	ガラス類
収集地域	収集日	収集日	収集日
頼原連坦地	28日(月)	14日(月)	
八神連坦地	30日(水)	16日(水)	
志々・頼原の連坦地以外	29日(火)	15日(火)	
赤名連坦地	21日(月)	7日(月)	
来島連坦地	23日(水)	9日(水)	
赤名・来島の連坦地以外	22日(火)	8日(火)	